

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年1月30日

上場取引所 東大

上場会社名 みずほ信託銀行株式会社
 コード番号 8404 URL <http://www.mizuho-tb.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 主計部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

(氏名) 野中 隆史
 (氏名) 細井 聡一
 特定取引勘定設置の有無 有

TEL 03-3274-9000

(百万円未満、銭未満、少数第1位未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	173,260	—	△5,030	—	△10,013	—
20年3月期第3四半期	200,744	7.0	57,430	△0.7	68,403	77.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	△1.99	—
20年3月期第3四半期	13.61	8.00

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	6,555,228	295,455	4.4	19.00
20年3月期	6,332,381	464,293	7.2	44.21

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 293,340百万円 20年3月期 461,123百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

(注)上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、1-2ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	235,000	△15.3	35,000	△57.6	20,000	△77.3	3.54

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社(社名) 除外 一社(社名)

(2)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[(注)詳細は、1-4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(3)四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

[(注)詳細は、1-4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(4)発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 5,024,755,829株 20年3月期 5,024,755,829株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 817,023株 20年3月期 761,627株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 5,023,966,965株 20年3月期第3四半期 5,024,034,876株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号同前)を適用しております。また、当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しておりますが、資産及び負債の分類並びに収益及び費用の分類は、「銀行法施行規則」(昭和57年大蔵省令第10号)に準拠しております。

(種類株式の配当の状況)

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
第一回第一種優先株式					
20年3月期	—	0 00	—	6 50	6 50
21年3月期	—	0 00	—		6 50
21年3月期(予想)				6 50	
第二回第三種優先株式					
20年3月期	—	0 00	—	1 50	1 50
21年3月期	—	0 00	—		1 50
21年3月期(予想)				1 50	

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国の経済は、海外経済の減速や円高等を背景とする輸出減少、企業収益や雇用・所得環境の悪化による設備投資・消費の減退などから一層悪化しており、世界的な金融情勢の動向等によっては更なる下振れリスクが懸念されるなど、景気に対する見通しは、厳しさを増しております。

このように経済環境が厳しさを増す中、当第3四半期連結累計期間において、連結経常収益は前年同期比274億円減少して1,732億円、連結経常損益は前年同期比624億円減少して50億円の損失となりました。

連結経常損益の主な内訳といたしまして、信託報酬は、前年同期比60億円減少し402億円となりました。資金利益は、前年同期比41億円減少し358億円となりました。

役務取引等利益は、不動産手数料及び投資信託販売手数料の減少等により、前年同期比121億円減少し325億円となりました。

その他業務利益は、第2四半期における連結子会社の債券償却損の計上に加え、債券関係損益が減少したこと等により、前年同期比55億円減少し25億円となりました。

営業経費は、退職給付関係費用及びIT関連費用等の増加により、前年同期比79億円増加し864億円となりました。

さらに、第2四半期における米国金融機関の経営破綻に関連する与信の回収不能等による貸出金償却157億円に加え、当第3四半期における株価の一段の下落に伴い、株式等償却151億円を計上しました。

これらに特別損益及び税金関係費用等を加減した結果、連結四半期純損益は、前年同期比784億円減少し100億円の損失となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前期末比2,228億円増加し6兆5,552億円となりました。このうち、貸出金は308億円増加し3兆5,075億円となりました。有価証券は、株式が価格下落等の影響により減少した一方、国債が増加したこと等により766億円増加し1兆7,676億円となりました。

総負債は、前期末比3,916億円増加し6兆2,597億円となりました。このうち、預金は定期預金の増加等により、1,373億円増加し2兆9,415億円であります。

純資産につきましては、自己株式の取得及び消却、有価証券の含み益減少等により、前期末比1,688億円減少し、2,954億円となっております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

金融経済環境が厳しさを増す中、「アセット&ウェルス」マネジメントにおける「トップブランド」の確立に向けた体制・基盤の構築、グループ協働体制の確立のための施策を実施し、連結業績予想達成に注力してまいります。

(連結業績予想—平成20年10月31日発表値)

	通期	
	金額(百万円)	前期比(%)
経常収益	235,000	△15.3
経常利益	35,000	△57.6
当期純利益	20,000	△77.3

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当ありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

① 減価償却費の算定方法

定率法を採用している有形固定資産については、年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

② 貸倒引当金の計上方法

「破綻先」、「実質破綻先」に係る債権等及び「破綻懸念先」で個別の予想損失額を引き当てている債権等以外の債権に対する貸倒引当金につきましては、平成20年9月期の予想損失率に基づき計上しております。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

該当ありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号同前）を適用しております。また、当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表規則」に基づいて作成しておりますが、資産及び負債の分類並びに収益及び費用の分類は、「銀行法施行規則」（昭和57年大蔵省令第10号）に準拠しております。

② リース取引に関する会計基準の適用

「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号平成19年3月30日）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号同前）が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度から適用されることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間から同会計基準及び適用指針を適用しております。

これにより、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、前連結会計年度末までに開始した取引を含め、通常の売買取引に係る会計処理によっております。

また、当該取引に係るリース資産の減価償却は、原則として自己所有の固定資産に適用する方法と同一の方法を採用しております。

なお、この変更による前連結会計年度末までの税金等調整前当期純利益に係る累積的影響額は、特別損失として処理しております。

これにより、従来の方法に比べ、「有形固定資産」は2,484百万円、「無形固定資産」は277百万円、「その他負債」は4,903百万円増加し、当第3四半期連結累計期間の「特別損失」は2,250百万円増加、「税金等調整前四半期純損失」は2,141百万円増加しております。

③ その他有価証券に係る時価の算定方法の一部変更
(追加情報)

「有価証券」のうち、実際の売買事例が極めて少ない変動利付国債については、従来、市場価格をもって貸借対照表価額としておりましたが、市場価格を時価とみなせない状況であると判断し、当第3四半期連結会計期間においては、合理的に算定された価額をもって貸借対照表価額としております。

なお、市場価格をもって貸借対照表価額とした場合に比べ、「有価証券」が22,923百万円増加、「繰延税金資産」が1,501百万円減少、「その他有価証券評価差額金」が21,421百万円増加しております。

合理的に算定された価額を算定するにあたって利用したモデルは、ディスカウント・キャッシュフロー法等であります。価格決定変数は、10年国債利回り及び原資産10年の金利スワップションのボラティリティ等であります。

5. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
現金預け金	265,824	382,506
コールローン及び買入手形	97,010	25,752
債券貸借取引支払保証金	205,729	51,864
買入金銭債権	319,170	335,964
特定取引資産	57,173	40,465
有価証券	1,767,683	1,690,985
貸出金	3,507,533	3,476,696
外国為替	1,304	1,414
その他資産	195,930	214,595
有形固定資産	37,876	35,689
無形固定資産	31,991	27,765
繰延税金資産	56,407	36,169
支払承諾見返	36,149	39,068
貸倒引当金	△24,558	△26,556
資産の部合計	6,555,228	6,332,381
負債の部		
預金	2,941,515	2,804,176
譲渡性預金	762,540	729,560
コールマネー及び売渡手形	831,867	580,664
債券貸借取引受入担保金	100,455	442,549
特定取引負債	66,116	32,300
借入金	456,451	22,250
外国為替	1	8
社債	152,900	162,200
信託勘定借	831,239	952,087
その他負債	54,183	74,733
賞与引当金	565	2,736
退職給付引当金	11,906	11,345
役員退職慰労引当金	272	638
偶発損失引当金	12,697	12,590
預金払戻損失引当金	910	875
繰延税金負債	0	301
支払承諾	36,149	39,068
負債の部合計	6,259,773	5,868,087

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
資本金	247,231	247,231
資本剰余金	15,373	15,373
利益剰余金	30,717	127,467
自己株式	△134	△126
株主資本合計	293,189	389,946
その他有価証券評価差額金	6,172	67,014
繰延ヘッジ損益	△5,109	4,399
為替換算調整勘定	△911	△237
評価・換算差額等合計	151	71,176
少数株主持分	2,114	3,170
純資産の部合計	295,455	464,293
負債及び純資産の部合計	6,555,228	6,332,381

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
経常収益	173,260
信託報酬	40,208
資金運用収益	68,200
(うち貸出金利息)	46,596
(うち有価証券利息配当金)	14,268
役務取引等収益	44,530
特定取引収益	1,127
その他業務収益	7,687
その他経常収益	11,504
経常費用	178,290
資金調達費用	32,379
(うち預金利息)	14,005
役務取引等費用	12,017
その他業務費用	5,154
営業経費	86,444
その他経常費用	42,295
経常損失(△)	△5,030
特別利益	710
特別損失	2,655
税金等調整前四半期純損失(△)	△6,975
法人税、住民税及び事業税	495
法人税等調整額	3,587
法人税等合計	4,083
少数株主損失(△)	△1,046
四半期純損失(△)	△10,013

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号同前)を適用しております。また、当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表規則」に基づいて作成しておりますが、資産及び負債の分類並びに収益及び費用の分類は、「銀行法施行規則」(昭和57年大蔵省令第10号)に準拠しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当ありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	247,231	15,373	127,467	△ 126	389,946
当第3四半期連結会計期間末までの変動額(累計)					
剰余金の配当	—	—	△ 7,735	—	△ 7,735
四半期純損失(△)(累計)	—	—	△ 10,013	—	△ 10,013
自己株式の取得(注)	—	—	—	△ 79,014	△ 79,014
自己株式の処分	—	—	△ 0	5	5
自己株式の消却(注)	—	—	△ 78,999	78,999	—
当第3四半期連結会計期間末までの変動額(累計)合計	—	—	△ 96,749	△ 8	△ 96,757
当第3四半期連結会計期間末残高	247,231	15,373	30,717	△ 134	293,189

(注) 平成20年6月30日に第一回第一種優先株式を取得及び消却(78,999百万円)しております。

【参考】

前四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第3四半期連結累計期間
	〔自 平成19年4月1日〕 〔至 平成19年12月31日〕
経 常 収 益	200,744
信 託 報 酬	46,254
資 金 運 用 収 益	79,246
（うち貸出金利息）	(46,907)
（うち有価証券利息配当金）	(23,432)
役 務 取 引 等 収 益	57,661
特 定 取 引 収 益	721
そ の 他 業 務 収 益	10,166
そ の 他 経 常 収 益	6,694
経 常 費 用	143,314
資 金 調 達 費 用	39,239
（うち預金利息）	(14,480)
役 務 取 引 等 費 用	12,990
そ の 他 業 務 費 用	2,034
営 業 経 費	78,521
そ の 他 経 常 費 用	10,528
経 常 利 益	57,430
特 別 利 益	23,000
特 別 損 失	506
税金等調整前四半期純利益	79,923
法人税、住民税及び事業税	946
法 人 税 等 調 整 額	10,359
少 数 株 主 利 益	213
四 半 期 純 利 益	68,403

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

平成21年3月期第3四半期
決算説明資料

MIZUHO

The logo consists of the word "MIZUHO" in a bold, sans-serif font. Below the text is a thick, black, curved line that starts under the "M", dips down, and then rises to end under the "O".

みずほ信託銀行株式会社

(目 次)

四半期決算の概況

1 . 損益状況	【 連 結 】 2-1
	【 単 体 】 2-2
2 . 株式等損益	【 単 体 】 2-3
3 . 有価証券評価差額等	【 単 体 】 2-3
4 . ヘッジ会計適用デリバティブ取引に係る繰延損益	【 単 体 】 2-3
5 . 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示債権	【 連 結 】 2-4
	【 単 体 】 2-4
6 . 国内預金、元本補てん契約のある信託の状況	【 単 体 】 2-5
(参考) 信託財産残高表	 2-6

四半期決算の概況

1. 損益状況

【連結】

(億円)

	平成21年3月期		平成20年3月期 第3四半期累計	平成20年3月期
	第3四半期累計	前年同期比		
1 連結粗利益	1,122	△ 275	1,397	1,965
2 資金利益	358	△ 41	400	545
3 信託報酬	402	△ 60	462	630
4 (うち信託勘定与信関係費用) (△) A	(-)	(-)	(-)	(-)
5 役員取引等利益	325	△ 121	446	656
6 特定取引利益	11	4	7	11
7 その他業務利益	25	△ 55	81	123
8 営業経費 (△)	864	79	785	1,054
9 不良債権処理額 (含む一般貸倒引当金繰入額) (△) B	158	152	6	51
10 株式等損益	△ 144	△ 157	12	7
11 持分法による投資損益	0	△ 0	0	5
12 その他	△ 5	40	△ 45	△ 46
13 経常利益	△ 50	△ 624	574	826
14 特別損益	△ 19	△ 244	224	217
15 うち貸倒引当金戻入益等 C	3	△ 208	212	207
16 税金等調整前四半期(当期)純利益	△ 69	△ 868	799	1,043
17 税金関係費用 (△)	40	△ 72	113	155
18 少数株主利益 (△)	△ 10	△ 12	2	3
19 四半期(当期)純利益	△ 100	△ 784	684	884
20 与信関係費用 (△) A+B-C	154	361	△ 206	△ 156

※ 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + 信託報酬 + (役員取引等収益 - 役員取引等費用) + (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

【 単 体 】

(億円)

		平成21年3月期		平成20年3月期	平成20年3月期
		第3四半期累計	前年同期比	第3四半期累計	
1	業 務 粗 利 益	986	△ 238	1,225	1,726
2	(信 託 勘 定 償 却 前 業 務 粗 利 益)	(986)	(△ 238)	(1,225)	(1,726)
3	資 金 利 益	357	△ 35	392	534
4	信 託 報 酬	402	△ 60	462	630
5	(うち信託勘定償却前信託報酬)	(402)	(△ 60)	(462)	(630)
6	(うち貸付信託・一般合同信託報酬)	(23)	(△ 7)	(31)	(50)
7	(うち信託勘定与信関係費用) (△) A	(-)	(-)	(-)	(-)
8	役 務 取 引 等 利 益	174	△ 107	282	428
9	特 定 取 引 利 益	11	4	7	11
10	そ の 他 業 務 利 益	41	△ 38	79	121
11	経 費 (除 く 臨 時 処 理 分) (△)	688	37	650	867
12	一 般 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額 (△) B	-	-	-	-
13	業 務 純 益	298	△ 275	574	858
14	うち国債等債券損益	45	△ 37	83	125
15	実 質 業 務 純 益 (注)	298	△ 275	574	858
16	臨 時 損 益	△ 353	△ 331	△ 22	△ 71
17	株 式 等 損 益	△ 167	△ 180	12	7
18	不 良 債 権 処 理 額 (△) C	158	152	6	51
19	そ の 他	△ 27	1	△ 29	△ 27
20	経 常 利 益	△ 54	△ 606	551	787
21	特 別 損 益	7	△ 218	226	220
22	うち貸倒引当金戻入益等 D	12	△ 201	214	210
23	税 引 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	△ 46	△ 825	778	1,007
24	税 金 関 係 費 用 (△)	48	△ 51	99	139
25	四 半 期 (当 期) 純 利 益	△ 95	△ 774	678	867
26	与 信 関 係 費 用 (△) A+B+C-D	145	353	△ 207	△ 158

(参考)与信関係費用の内訳

27	一 般 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	△ 83	△ 65	△ 17	△ 5
28	貸 出 金 償 却	157	151	6	40
29	個 別 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	70	263	△ 192	△ 203
30	特 定 海 外 債 権 引 当 勘 定 純 繰 入 額	0	1	△ 1	△ 1
31	偶 発 損 失 引 当 金 純 繰 入 額	1	3	△ 2	9
32	そ の 他 の 債 権 売 却 損 等	-	△ 0	0	1
33	合 計	145	353	△ 207	△ 158

(注) 実質業務純益=業務純益+信託勘定与信関係費用+一般貸倒引当金純繰入額

2. 株式等損益

【単体】

(億円)

	平成21年3月期		平成20年3月期
	第3四半期累計	前年同期比	第3四半期累計
1 株式等損益	△ 167	△ 180	12
2 売却益	12	△ 11	23
3 売却損 (△)	4	3	1
4 償却 (△)	174	165	9
5 投資損失引当金繰入額 (△)	-	-	-
6 金融派生商品損益(株式関連)	△0	△0	-

3. 有価証券評価差額等

【単体】

○その他有価証券(時価のあるもの)

(億円)

	平成20年12月末				平成20年9月末				平成19年12月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
7 その他有価証券	18,164	77	508	431	16,785	371	937	566	16,695	1,396	1,648	251
8 株式	2,043	310	453	143	2,706	842	930	88	3,485	1,583	1,614	31
9 債券	13,104	2	40	38	10,366	△ 325	4	329	9,113	△ 189	9	198
10 その他	3,016	△ 234	15	250	3,712	△ 145	3	148	4,097	2	24	21

※1 時価は、国内株式については各四半期末前1ヵ月の市場価格の平均等に基づき、また、それ以外については各四半期末日における市場価格等に基づいて算定されております。

※2 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、並びに「買入金銭債権」の一部を含めております。

※3 評価差額のうち、時価ヘッジの適用により損益に反映させた額は平成20年12月末 76億円、平成20年9月末 27億円、平成19年12月末 3億円であります。

※4 満期保有目的の債券、時価のある子会社・関連会社株式は保有していません。

4. ヘッジ会計適用デリバティブ取引に係る繰延損益

【単体】

(億円)

	平成20年12月末			平成20年9月末			平成19年12月末		
	繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益	繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益	繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益
11	506	592	△ 86	471	489	△ 18	498	462	35

※1 繰延ヘッジ会計を適用している全てのデリバティブ取引等の合計であります。

※2 ネット繰延損益は、税効果控除前の計数であります。

5. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示債権

【連結】

(億円)

	平成20年12月末	平成20年12月末		平成20年9月末	平成19年12月末
		平成20年9月末比	平成19年12月末比		
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	453	93	152	359	300
2 銀行勘定	453	93	152	359	300
3 信託勘定	0	△ 0	△ 0	0	0
4 危険債権	282	94	142	187	139
5 銀行勘定	250	94	175	156	75
6 信託勘定	31	△ 0	△ 33	31	64
7 要管理債権	88	△ 5	△ 315	93	404
8 銀行勘定	88	△ 5	△ 315	93	404
9 信託勘定	-	-	-	-	-
10 合計	824	182	△ 21	641	845
11 銀行勘定	792	182	12	609	780
12 信託勘定	31	△ 0	△ 33	31	64

【単体】

(億円、%)

	平成20年12月末	平成20年12月末		平成20年9月末	平成19年12月末
		平成20年9月末比	平成19年12月末比		
13 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	429	82	136	347	292
14 銀行勘定	429	82	136	347	292
15 信託勘定	0	△ 0	△ 0	0	0
16 危険債権	275	91	135	183	139
17 銀行勘定	244	91	168	152	75
18 信託勘定	31	△ 0	△ 33	31	64
19 要管理債権	88	△ 3	△ 315	92	404
20 銀行勘定	88	△ 3	△ 315	92	404
21 信託勘定	-	-	-	-	-
22 小計	793	170	△ 43	623	837
23 (不良債権比率)	2.16%	0.43%	△ 0.15%	1.73%	2.31%
24 銀行勘定	762	170	△ 10	591	772
25 信託勘定	31	△ 0	△ 33	31	64
26 正常債権	35,879	551	529	35,328	35,350
27 銀行勘定	35,561	562	579	34,998	34,982
28 信託勘定	318	△ 11	△ 49	330	368
29 合計	36,673	721	485	35,951	36,187
30 銀行勘定	36,323	732	568	35,590	35,754
31 信託勘定	349	△ 11	△ 82	361	432

※ 信託勘定は、元本補てん契約のある信託勘定であります。

6. 国内預金、元本補てん契約のある信託の状況

【単体】

(億円)

		平成20年12月末	平成20年9月末	平成19年12月末
1	預金合計	28,434	27,931	29,073
2	うち個人	18,508	18,540	18,318

※ 特別国際金融取引勘定分を含まない計数です。

		平成20年12月末	平成20年9月末	平成19年12月末
3	信託元本合計	9,630	9,672	10,690
4	うち個人	5,362	5,438	5,869

※ 元本補てん契約のある金銭信託及び貸付信託勘定の合算値です。

(参考)信託財産残高表

(億円)

科 目	平成20年度第3四半期末	平成20年度中間期末	平成19年度第3四半期末
	平成20年12月31日現在	平成20年9月30日現在	平成19年12月31日現在
1 貸 出 金	23,342	23,460	23,972
2 有 価 証 券	68,408	69,078	106,792
3 信 託 受 益 権	334,918	317,158	300,973
4 受 託 有 価 証 券	8,745	8,098	7,448
5 金 銭 債 権	67,351	64,945	63,461
6 有 形 固 定 資 産	54,578	56,791	53,201
7 無 形 固 定 資 産	1,444	1,444	1,349
8 そ の 他 債 権	846	948	1,164
9 コ ー ル ロ ー ン	144	186	190
10 銀 行 勘 定 貸	8,312	8,597	10,851
11 現 金 預 け 金	5,828	6,607	6,229
12 資 産 合 計	573,921	557,316	575,637
13 金 銭 信 託	179,727	179,980	218,741
14 年 金 信 託	40,737	39,951	43,481
15 財 産 形 成 給 付 信 託	37	36	53
16 貸 付 信 託	571	643	1,031
17 投 資 信 託	113,159	97,237	78,513
18 金銭信託以外の金銭の信託	26,980	27,339	28,880
19 有 価 証 券 の 信 託	50,146	49,248	49,158
20 金 銭 債 権 の 信 託	64,982	63,255	62,455
21 動 産 の 信 託	0	0	2
22 土地及びその定着物の信託	2,276	4,204	4,432
23 包 括 信 託	95,266	95,382	88,853
24 そ の 他 の 信 託	35	35	32
25 負 債 合 計	573,921	557,316	575,637

※上記残高表には、金銭評価の困難な信託を除いております。